

千葉市とノースバンクーバー市の小学校がハガキ交換を行いました！

千葉市では、姉妹都市であるカナダのノースバンクーバー市と本市の小学校の児童が、コロナ禍においても姉妹都市交流を継続するとともに、子どもたちの国際理解を深めることを目的に、ハガキ交換を行いましたので、お知らせします。

1 ハガキ交換をした小学校

(1) ノースバンクーバー市

Queen Mary Elementary School (クイーン・メアリー・エレメンタリー・スクール)

約50名 (小学6年生)

(2) 千葉市

有吉小学校 (緑区) 約70名 (小学6年生)

2 内容

2021年6月に、クイーン・メアリー・エレメンタリー・スクールと有吉小学校の6年生が、簡単な自己紹介やイラストなど自由に書いたハガキを、お互いに送付しました。

ハガキの内容の中には、将来カナダに行ってみたいというメッセージや新型コロナウイルス感染症に関する応援メッセージもありました。

カナダから届いたハガキは、9月22日に有吉小学校の児童に渡されました。



ハガキを書いている有吉小学校の児童の様子



有吉小学校の児童が書いたハガキ



クイーン・メアリー・エレメンタリー・スクールの児童が書いたハガキ



カナダからのハガキを受け取る有吉小学校の児童の様子



<参考>

1 参加学校の紹介

(1) Queen Mary Elementary School (クイーン・メアリー・エレメンタリー・スクール)

1915年(大正4年)に開校。国際バカロレア認定校(異文化理解・尊重の精神を通じて、より平和な世界を築くことに貢献する、探究心、知識、思いやりに富んだ若者の育成を目的とした教育に力を入れている学校)であり、「お互いを重んじて、安全な環境を作りながら、グローバルな視点を持ち積極的な学習に取り組む」ことが教育目標。

(2) 千葉市立有吉小学校

1993年(平成5年)に千葉市内で第113番目の学校として開校。「21世紀を担う心豊かでたくましい有吉の子の育成」を教育目標とし、外国人の方を招いて各国の文化等について学習する授業を実施するなど国際教育に力を入れている。

2 ノースバンクーバー市との姉妹都市提携のきっかけ

両市のライオンズクラブの姉妹関係から市民対市民の友好関係をより深めるために姉妹都市提携を結ぶこととなり、1970年1月1日に千葉市制50周年を記念して姉妹都市を締結。

人口は約5.3万人(2016年現在)、市域面積:約12km²